

2023年3月期 第1四半期決算概要

2023年3月期 第2四半期業績予想修正

2022年7月29日

伯東株式会社

(単位:百万円)	21/6期 累計	22/6期 累計	増減(△印減)	
			差異	比率
売上高	44,592	55,787	11,195	25.1%
売上総利益	5,775	8,224	2,449	42.4%
営業利益	2,092	3,809	1,717	82.0%
経常利益	2,146	3,967	1,821	84.8%
四半期純利益	1,479	2,808	1,329	89.8%
(包括利益)	1,718	3,765	2,047	119.1%
1株当たり純利益	72.27円	146.26円	73.99円	—

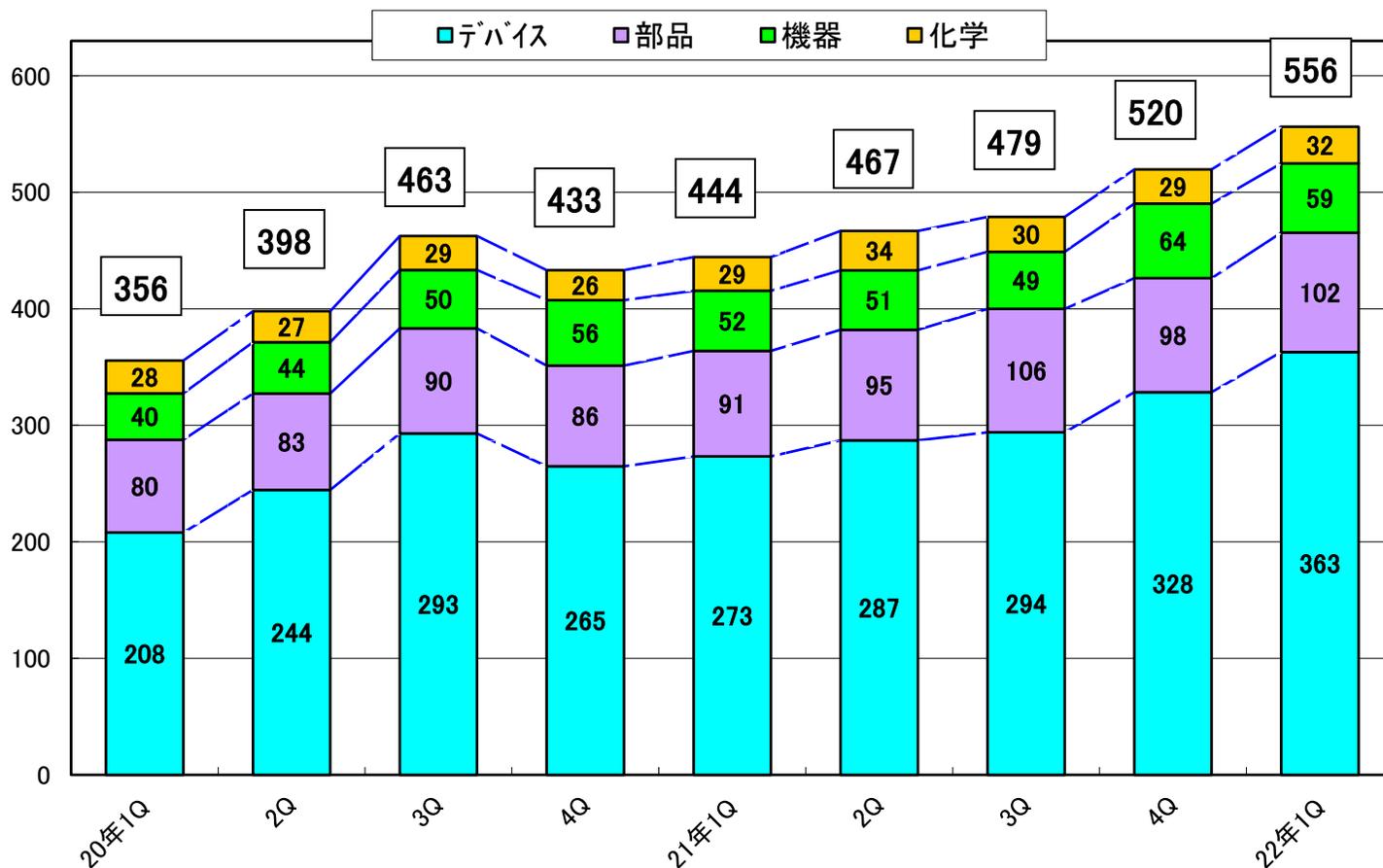
《当期業績の概要》

◇売上高: 主要3セグメント全て増収。特に、電子部品は前期から引き続き大幅伸長

◇売上総利益: 急激な為替影響等により利益率が上昇
前期1Q 13.0% ⇒ 当期1Q 14.7%

◇営業利益以下: 売上増加と利益率改善により、販管費の増加(対前年同期比+19.9%)を吸収し、四半期としては過去最高を計上(純利益、包括利益を除く)

(単位:億円)



《分野別売上高の概要》

◇化学:石油化学分野向け工程添加剤の販売が増加、化粧品基剤も堅調に推移

◇機器:半導体設備投資需要によりPCB関連、真空機器の販売が堅調に推移

◇部品:PC関連は減少も、車載用LCDパネルの販売が増加

◇デバイス:車載用途及び産業機器向けICの販売が伸長

(単位:百万円)		21/6期	22/6期	増減
電子部品	売上高	36,387	46,526	10,139
	セグメント利益	1,028	2,699	1,671
電子・電気機器	売上高	5,156	5,947	791
	セグメント利益	560	808	248
工業薬品	売上高	2,899	3,161	262
	セグメント利益	442	347	△ 95
その他	売上高	320	331	11
	セグメント利益	89	92	3
合計	売上高	44,763	55,967	11,204
	セグメント利益	2,121	3,948	1,827

《セグメント情報の概要》

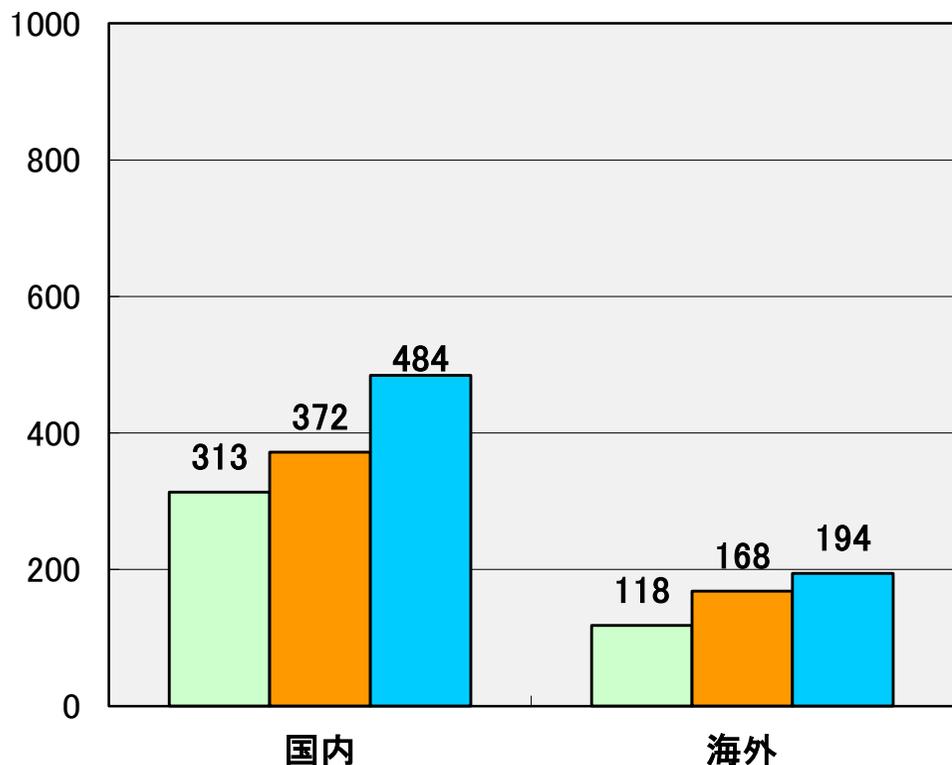
◇電子部品:車載用途及び産業機器向け販売伸長と為替影響等により増収・増益

◇電子・電気機器:半導体設備投資需要による販売増と自社ブランド商品伸長により増収・増益

◇工業薬品:工程添加剤及び化粧品基剤の伸長により増収も、原材料価格上昇と販管費増加により減益

※1. 売上高はセグメント間内部取引消去前(同一セグメント内取引は相殺済)の金額

(単位:億円) 売上高(単純合算)



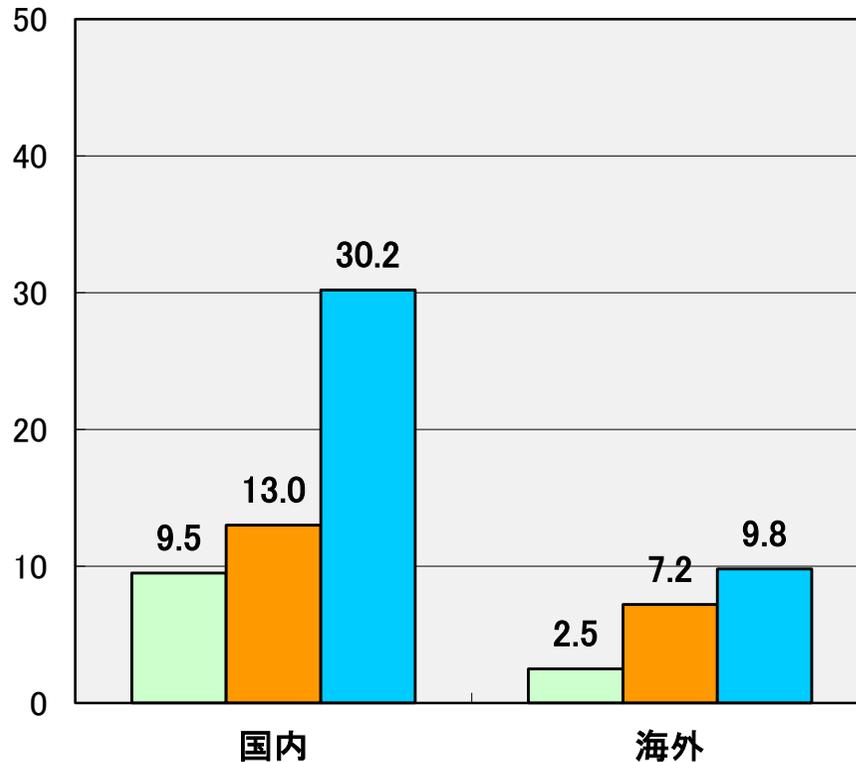
国内(伯東+連結子会社2社)

伯東、モルテック、伯東A&L

海外(連結子会社9社):

伯東香港、上海、台湾、シンガポール、タイランド、他4社

(単位:億円) 営業利益



□ 21/3期1Q実績

■ 22/3期1Q実績

■ 23/3期1Q実績

(単位:百万円)	22/3期	22/6期	増減 (△印減)
総資産	131,490	143,074	11,584
内:現預金	18,620	19,810	1,190
内:売上債権	50,099	56,339	6,240
内:棚卸資産	41,263	46,305	5,042
内:投資有価証券	9,632	8,920	△ 712
総負債	69,821	81,366	11,545
内:仕入債務	24,515	28,652	4,137
内:有利子負債	33,135	40,845	7,710
純資産	61,668	61,707	39
自己資本比率	46.9%	43.1%	—

《主な増減理由》

- ◇現預金:連結CF参照
- ◇売上債権:売上増に伴う増加
- ◇棚卸資産:仕入増及びBCP在庫保有に伴う増加
- ◇投資有価証券:保有株式の株価下落による減少
- ◇有利子負債:運転資本増に伴う増加(短期借入+56億円、長期借入+20億円)
- ◇純資産:四半期純利益+28億円、為替換算調整勘定+14億円、配当△19億円、資本剰余金(自己株式消却)△16億円、有価証券評価差額△4.8億円

(単位:百万円)	21/6期	22/6期	増減 (△印減)
営業キャッシュ・フロー	3,383	△ 3,311	△ 6,694
投資キャッシュ・フロー	△ 109	△ 149	△ 40
財務キャッシュ・フロー	△ 4,500	4,023	8,523
換算差額	31	627	596
現金・現金同等物の増減額	△ 1,195	1,190	2,385

現金・現金同等物の 四半期末残高	16,671	19,810	3,139
---------------------	--------	--------	-------

《今期の主な内訳》

◇営業CF: 税前利益+39億円、仕入債務増加+28億円、売上債権増加△49億円、棚卸資産増加△42億円、法人税支払△16億円

◇投資CF: 固定資産取得△1.5億円

◇財務CF: 借入による収入(純額)+77億円、配当金支払△18億円、自己株式取得△18億円

■第2四半期業績予想の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	98,000	3,500	3,500	2,550	129 96
今回修正予想(B)	110,000	6,500	6,500	4,600	239 59
増減額(B-A)	12,000	3,000	3,000	2,050	-
増減率(%)	12.2	85.7	85.7	80.4	-
21/3期2Q実績	91,428	4,171	4,155	2,849	140 02

《第2四半期～修正の理由》

◇車載関連機器及び産業機器の高需要により大きく伸長。半導体設備投資も堅調に推移しPCB関連装置が好調を維持。

◇売上高の増加に伴う利益増に加え、急速な円安によりデバイス事業を中心に利益増加

■ご参考:通期業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期業績予想 (2022/4/28公表)	197,000	7,000	6,900	5,000	254 82

《通期～据え置きの理由》

◇半導体の需要動向や受注推移などを踏まえ現在精査中。今後の為替動向も含め見直しが必要となった場合、速やかに開示予定

基準日	1株当たり配当金			配当金 総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第2 四半期末	期末	年間			
21年3月期	円 銭 25 00	円 銭 35 00	円 銭 60 00	百万円 1,235	% 40.4	% 2.2
22年3月期	60 00	100 00	160 00	3,182	64.4	5.4
23年3月期 (予想)	80 00	80 00	160 00	-	62.8	-

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 10円00銭

本資料にて記載されているデータ及び将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により変化する可能性があります。従いまして、本資料は記載された目標・予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

< IRに関するお問合せ先 >

経営企画部 tel.03-3225-8931